

2026 年 8 月 4 日

日本モルック協会主催事業
「モルック公式大会」開催地公募に関するご案内

1. 公募の目的
- 日本モルック協会（以下、JMA という。）では、JMA が主催するモルック公式大会の開催地を広く募集します。
2. 公式大会概要
- (1) 募集する公式大会（個人戦の大会）
- 1 大会名：日本モルック選手権大会 2027 本戦
開催日程：2027 年 5 月下旬から 6 月初旬開催予定
- 2 大会名：日本モルック選手権大会 2028 本戦
開催日程：2028 年 3 月初旬開催予定

開催条件	金土日祝日での開催 大会自体は 1 日間（但し、準備・片付けも含め 2 日間の予約が必要）
参加人数（予定）	132 人
コート地面 ※雨天時でも使用できること	①土、②クレー、③人工芝、④天然芝 （①から順番に希望順）
コート数（広さ）	少なくとも 66 コート確保できること。目安は 10,000m ² 程度。 1 コートの目安は「横 5m×縦 11m」 （コート間に 2 m～3 m の余裕が必要）
その他	選手の控えエリアが設営できること

- (2) 募集する公式大会（チーム戦の大会）
- 3 大会名：第 6 回 モルックジャパンオープン
開催日程：2028 年 10 月初旬から 11 月中旬開催予定

開催条件	金土日祝日での開催 大会自体は 2 日間（但し、準備・片付けも含め 3 日間の予約が必要）
参加チーム/人数（予定）	320 チーム、約 1,200 人（大会会場により増減します）
コート地面 ※雨天時でも使用できること	①土、②クレー、③人工芝、④天然芝 （①から順番に希望順）

コート数（広さ）	少なくとも 80 コート確保できること。目安は 10,000m ² 程度。 1 コートの目安は「横 5m×縦 11m」 （コート間に 2 m～3 m の余裕が必要）
その他	選手の控えエリアが設営できること

3. 応募資格

次の要件を全て満たすものとします。

- (1) 公式大会概要に示す要件を満たす会場を確保できること
- (2) 大会開催にあたって、JMA の主催事業を運営面で支援できる組織体であり、少なくとも下記のいずれかを満たす。
 - 1 行政等の支援を得られること
 - 2 都道府県レベルで活動している組織体であること
- (3) 大会参加選手の「ホスピタリティ」「宿泊施設」「会場までの利便性」「大会中の食事提供（有料販売）」「合理的配慮（要相談）」が確保できること
- (4) 雨天時の利用も可能なこと
（屋根付きでなくても良い。雨天決行できれば可能）
- (5) JMA と連携を図れること

4. 注意事項

以下の点についても事前にご確認ください。

- (1) 会場での撮影許可の有無（事前申請が必要な場合はその旨をお知らせください）
- (2) スポンサーフラッグの設置・会場内での広告掲示の可否
- (3) 会場内での物販や参加費徴収など、金銭の取扱いに関する制限の有無

5. 応募手続き（提出書類）について

- (1) 応募にあたっては指定された申請書に記入の上、必要な添付資料を添えて、JMA 宛（jma_kyoudgi@moluky.jp）にメールで申請のこと
- (2) 申請書類は以下の通り
 - 1 「モルック公式大会」開催誘致申請書
 - 2 会場施設の資料類
 - 3 申請する組織体を紹介できる資料（ホームページ、体制表など）
 - 4 その他、誘致に関して PR できる資料など

6. 選定について

- (1) 申請書類を受領後、JMA にて一次審査を行います。
- (2) 一次審査を通過された後、オンライン面談を実施し、最終審査を行います。
- (3) 最終審査後に結果を JMA より連絡いたします。

7. スケジュール

募集期間：2026 年 8 月 10 日～9 月 18 日迄

審査期間：2026 年 9 月 19 日～10 月 10 日（面談含む）

最終決定：2026 年 10 月中旬予定

8. 問い合わせ先

メールにて随時受け付けます。タイトルに【公式大会誘致希望】と記載ください。

日本モルック協会 競技部 大会誘致係 jma_kyoudgi@molkky.jp

<申請に関する Q&A>

Q1) 大会運営に関する申請者側（自治体など）の役割や負担内容（会場設営・運営補助・広報協力等）について教えてください。

A1) 会場設営のコート部分については JMA が担当します。

本部や観客・選手用のテント設営などは、補助いただけますと助かります。お互いの出来ることと出来ないことを話し合って進めていければと考えております。

広報協力は、双方でしっかり行いたいですので、密なコミュニケーションを大切にしたいと思います。

Q2) 申請者側で準備する備品や必要なスタッフ人数などを教えてください。

A2) 毎回大会ごとに異なっており、各申請者様の出来る範囲で分担いただき、お互いに補完しあう形で大会準備・運営を行っております。

備品などは、開催地として決定した場合に、会場に必要な物を具体的に確認し、不足があればレンタルなどで調達します。スタッフ数につきましても、開催会場により必要人員は異なりますので、相談しながら決定します。

Q3) 申請者側における協賛企業対応や物販等に関する支援が必要か、また申請者側が負担する費用について教えてください。

A3) 地元企業様のご支援は可能な限りいただけますと助かります。

JMA としては、モルックを通じてフィンランドと開催地をつなぐ役割を果たしたいと考えております。大会会場での、地元特産品等の物販は大歓迎です。

また、費用につきましても会場によって異なりますが、開催地において助成金・補助金等があれば大変助かります。

Q4) 宿泊施設・食事提供等の手配に関しては、どのような支援を求めますか？

A4) 地元の宿泊施設の協力が得られますと、参加者はとても助かります。

しかしながら、支援は必須とお考えにならなくても良いです。